



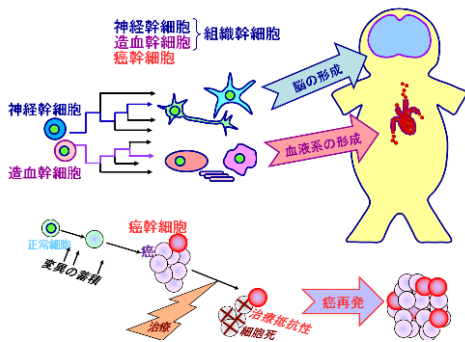
東京医科歯科大学難治疾患研究所市民公開講座 —最先端生命科学講座シリーズ 第14回—

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、2009年には文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究していますが、本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。今回のテーマは、「幹細胞の基本の“き”」と「進化医学研究が明らかにしたスポーツ不整脈の原因遺伝子」です。

日時：平成28年2月19日(金)午後7時～9時
場所：文京シビックセンター3階 会議室1

講演1 幹細胞の基本の“き”

幹細胞と組織の形成・癌の再発

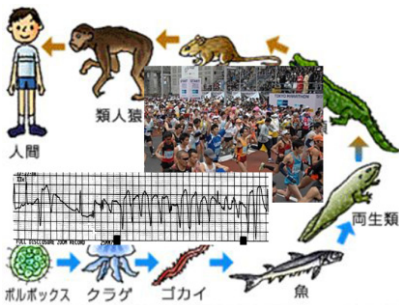


講師：田賀 哲也



幹細胞は体の中の色々な組織に存在していて、それぞれの組織を構成する細胞を作り出すことで組織形成に寄与します。そのような細胞を作り出すだけでは元のタネが枯渇しますから自身の複製も必要です。講演では幹細胞の基本的なお話をした上で、近年注目されている癌の再発に関与する「癌幹細胞」についても紹介します。

講演2 進化医学研究から明らかになったスポーツ時突然死の原因遺伝子



講師：古川 哲史



人間は長い年月をかけて現在の形態・機能にたどり着きましたが、このような進化がかえって原因となり生じた疾患もあります。今回、このような疾患を対象とする研究『進化医学』から明らかとなったスポーツ中に起こる突然死の原因となる遺伝子について紹介します。

皆様のご参加をお待ちしております。(入場無料)

予約を希望される方は往復はがきに住所・氏名・電話番号・「最先端生命科学14」を記載し、文京区アカデミー推進課宛て、お申込み下さい。(〆切:2月8日(月))

(区ホームページからも申込可。〆切を過ぎての申し込みは、電話でお問合せください。)

©〒112-8555 文京区アカデミー推進課 ☎(5803)1307

共催：学際生命科学東京コンソーシアムは東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。